

新しい運動部活動の在り方への転換 ～クラブ化・自治・協働～

生徒、教員、地域(卒業生)のそれぞれの課題を整理し、2つのアクションにより
新しい運動部活動の在り方を提案する。

課題

生徒
する生徒としない生徒の二極化
主体的な取り組みの減少
チーム単位のみの活動

教員
負担の増大
過剰な指導
体罰問題

地域 (OB・卒業生)
学校との分断
スポーツ環境の減少

アクション①

クラブとしての組織再編

アクション②

総合型地域スポーツクラブ 設立と協働

特徴

- ・全ての運動部活動をまとめる生徒会組織
- ・運動部活動に所属していない人も参画できる

目的

- ・生徒による自治活動の推進
- ・運動部活動に所属していない生徒への
スポーツ環境整備

卒業

地域



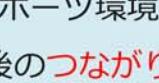
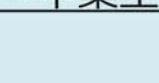
支援

特徴

- ①OB会、卒業生をまとめる組織
- ②PTAや地域住民も参画

目的

- ・学校全体の支援
- ・スポーツ環境の確保



期待される効果

生徒

より充実した運動部活動

気軽にできるスポーツ環境

主体的・自治的活動

チーム同士の協働=クラブワーク

教員

負担の軽減

生徒の自治的活動の支援者

地域とのコーディネーター

地域 (OB・卒業生)

学校との協働

学校卒業後のスポーツ環境の確保

学校卒業後のつながり